

政策実現に力尽くす

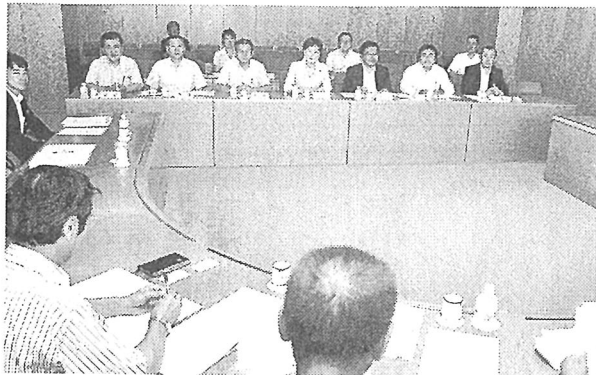
松、上田 氏ら 各種団体から要望受ける

公明党の松あきら副代表、党神奈川県本部の上田勇代表（前衆院議員）、党神奈川県議

団（鈴木秀志団長）は28日、県庁内で各種団体から来年度予算に関する要望を受けた。このうち、神奈川県病院協会の渡邊史朗会長らは、「国の社会保障費抑制の結果、病院勤務医師や看護師の不足をはじめ、中小の病院が多い神奈川県では、病院経営が依然として厳しい状況下にある」と指摘。病院の安定した運営のため、診療報酬の大幅なプラス改定を強く求めた。このほか、①医師臨

床研修制度における研修プログラムなどの再検討②病院に対する計画停電の除外③大規模災害の発生に備え医療機関における安定した電力確保対策の充実・強化——などを要請した。

各団体の要望に対し上田県代表らは、「必要な政策の実現に力を尽くしたい」と述べた。



団体側から要望を受ける松さん（奥中央）、上田氏（右隣）ら
28日 神奈川県庁

団（鈴木秀志団長）は28日、県庁内で各種団体から来年度予算に関する要望を受けた。このうち、神奈川県病院協会の渡邊史朗会長らは、「国の社会保障費抑制の結果、病院勤務医師や看護師の不足をはじめ、中小の病院が多い神奈川県では、病院経営が依然として厳しい状況下にある」と指摘。病院の安定した運営のため、診